

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 6 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和元年 1 1 月 5 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 4 0 分		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、川原美紀委員 金ヶ江博紀委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、高橋義教、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 令和元年度講座について（成人学校 1 回分・未定分） 2 三者合同研修会について 3 各講座の計画 〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「そば打ち体験」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」、成人学校「江戸野菜に親しもう」 4 その他 なし 次回の日程 令和元年 1 2 月 3 日（火）午前 9 時 3 0 分～学習室 C		

審議経過（主な発言要旨等）

1 令和元年度講座について（成人学校1回分・未定分）

（仮称）「エコぞうりを作ろう」は2月以降の実施で、11月13日（水）午後2時から、小金井ボランティア・市民活動センターで実際に作成している方と布の調達（量が必要）など打ち合わせを行う。

2 三者合同研修会について

10月28日（月）に倉持伸江さん（東京学芸大学准教授）と打ち合わせを行い、テーマ（仮）「若い世代を公民館へ呼び込むために…」とし、2月4日（火）午後2時以降に公民館貫井南分館で実施予定。若い世代の概念を子どもから50～60代とし、割とフットワークの軽い世代を対象にした。この研修目的として、公民館へ来てもらえない人を公民館へ足を運ばせるためにはどうしたらよいか、課題を出し合い、考え、公民館活動に生かしてもらうこととした。5館（1館当たり5分程度）に事例発表をしてもらい、課題出し、現状把握、アイデア出しを、グループワーク（5～6人）で無発言者がいないよう話し合ってもらう予定。

3 各講座の計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

11月6日（水）の「映像で見る小金井の歴史」が最後の講義、13日（水）は閉講式となる。高齢者学級の課題として高齢による歩行が困難な方への対応について、公民館職員担当者会議を1月に行う予定。実施に貫井南の事例としてもあり、他の学級生と同じ行動がとれない場合のスタッフのフォロー、あるいは班活動での学級生同士のフォローをどうするのか、けがのリスクが高くなる野外学習への参加をどうするのかなどを話し合う予定。令和2年度への準備会は、2月5日（水）午前10時から開催予定とするが、次年度以降、参加人数が少ない場合は開催の可否を検討する。チラシ作成のうえ閉講式で配布する予定。

○成人学校「そば打ち体験」

募集22人に対して43人の応募があったため、10月8日（火）に抽選を実施。男性11人、女性11人で、平均年齢は66歳となった。また、台風の影響による交通（高速）不通もすでに解消され、雨天時も決行する予定。エプロン、頭に巻くバンダナが必要となる。

○楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

東京学芸大学ウィンドアンサンブルの代表と打ち合わせを公民館貫井

南分館で行い、会場も見てもらい、曲の構成案を作成してもらうこととなった。3月15日（日）午後1時開場、1時30分開演予定。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

10月28日（月）午後2時30分からの班長会で松本が緑分館の共働夢農園との統合について、説明を行った。今後、その場で出た課題（自主サークルでの活動）について調べることの約束を行い、11月25日（月）へ受講生への説明を行う予定。

4 その他 なし

次回の日程 12月3日（火）午前9時30分～ 学習室C